



6月の園だより

学校法人志賀学園
松の実こども園
令和5年6月1日

今月は梅雨の時期です。梅雨とは、梅の実が熟する雨とされ生り物が熟し成長する大切な雨とのこと。

さくら組では、4月に「じゃがいも植え」、5月に「さつまいもの苗植え」を行ってきました。また、昨年度に引き続き、お部屋の前でタライの田んぼで田植えを行いました。毎日美味しくいただいているご飯のお米は、どのように育っていくのか観察していきます。砂場の砂とは違った土の感触に「スライムみたいだね!」と喜んでいました。

すみれ組では、旧暦の端午の節句に因んで柏餅作りを行いました。枝に付いた柏の葉っぱを自分で取って洗って、上新粉と白玉粉を混ぜ合わせ蒸した生地であんこを包み、柏の葉っぱを巻いて初夏の香りを感じながらいただきました。

ばら組のお部屋の前をめだかの水槽を置いておくと、「めだかの学校は川の中、そ〜つとのぞいてみてごらん、そ〜つとのぞいてみてごらん、みんなでおゆうぎしているよ〜♪」と、覚えたばかりの歌をうたいながら眺めていました。これから、ガーデニングのお母様方と、トマトなどの夏野菜作りも楽しんでいきます。収穫活動を通して、作物を作る方のご苦労を知るとともに、食物の大切さやありがたみ、収穫の喜びも感じとっていくことでしょうか。このように、園内の環境を整えて豊かな感性を育てていきたいと思えます。

ちゅうりっぷ・たんぽぽ・もも組さんは、園生活にも慣れてきましたので、時間があるとテラスで遊んだり、お散歩カートに乗って園庭をお散歩したり、お部屋の前小さなブランコやスベリ台、砂場で遊んでいます。これからも、太陽の日差しを浴びながら、健やかな身体作りを行っていきます。

さて、先日の三崎公園での遠足はいかがでしたか。広々とした公園で、お家の方と一緒にダンスを踊ったり、ゲームを楽しんだり、同じお部屋のお友だちと交流を深めることができましたね。何と言いましても、ばら・すみれ・さくら組さんは、手作りのお弁当をとっても楽しみにしていましたので、美味しくいただけたことと思います。保護者の皆様には、お手数をおかけしましたが、子どもたちの笑顔が1番ですので、今後とも“子どもファースト”でご協力くださいますようお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症も“第5類”に分類され、過ごしやすくなってきましたね。まだまだ気候の変化も激しく体調も崩しやすいですので、引き続き、ご家庭と園とで連携をとって、感染症などの対策を整えていきましょう。

🌸 ガーデニングクラブが始まりました 🌸



🌸 一緒に楽しみましょう 🌸

令和5年度のガーデニングクラブが始まりました。いつもお手入れが行き届いていて、四季折々美しいお花を楽しませてくださっています。今年も、千葉県の特定非営利活動法人 Imagine 様より、スイートバジル・ペパーミントなどのハーブや、ソニア（ひまわり）・ヘブンリーブルー（西洋朝顔）や風船カズラの種が届きましたので、夏に向けてグリーンカーテンを設置する予定です。新規会員の方も随時募集しておりますので、是非いつでもご参加ください。手作り小物教室も行う予定ですのでお知らせしますね🐾



子どもたちは、ひとりひとり図鑑を手に、「これはパンジーっていうお花だよ。すみれより大きいね!」「アリ見つけた〜」「これはナミテントウでアブラムシを食べるんだね!」と感心するほど、いろいろな物事に興味を持って園庭を走り回っている小さな探検家です。



毎朝、ロータリーでは、送りやバス通園のお子さんを、綺麗なお花が出迎えてくれています。お部屋の前のプランターのお花におもちゃのジョーロで水やりをしてくれる子もいます❤️